

# 平成24年度 農業農村整備事業 広報活動開催

七月二十八日（土）に愛知産業文化公園デンパークにて「農業農村整備事業広報活動」が、プロジェクト水土里の主催により開催されました。

本活動は、安城市政六〇周年記念イベントとして開催された「すいDEN！おいDEN！カーニバル」のデンパーク会場のブースを構え、「田んぼの水族館」をメインとし小水力発電のデモンストレーション等により、農業農村整備事業の重要性等について、子供を中心に広く一般の方々の理解を深めていただくことを目的に、参加型イベントやパネル展示等が実施されました。

当研究会では、参加型イベントの一環として、「測量実体験コーナー」を開設し、測量機器への触れあいを通じて、多くの子供とその保護者の方々に、測量への理解を深めていただきました。

当日は、朝からの猛暑にも係わらず、約四百名の方々に測量を実体験していただくことが出来ました。

← 体験状況 ↓



## 平成24年 企画研修会開催

## 碑文が語る 愛知の土地改良

### 「濃尾用水竣工記念碑」

場所	犬山市大字犬山
寸法	H 1,200×B 2,000 (mm)
建設	昭和37年7月
碑文	「蘇水濃尾潤」
書	佐藤 栄作

犬山頭首工の完成を記念して建立された碑で、宮田、木津、羽島の三用水を合口するため、国営農業水利事業として、昭和33年4月に着工し、昭和37年7月に竣工しました。堰の川面を伝わって、「美濃尾張 やがて豊にみのるらむ 夢の大堰 成りし木曾川」と、関係者の喜びが聞こえてくるようです。



赤城 紳一郎 氏

「あいちの農業農村整備」  
愛知県農林基盤担当局長 高木 浩孝  
農地整備課 課長補佐 小松本 慎二  
農地計画課 主任主査 富田 千佳  
農地計画課 主査

九月十一日（火）に愛知県土地改良会館大会議室において、企画研修会を開催しました。農業土木技術者として、地元愛知県農業の動向、中部・北陸圏の観光の推進に関し、「あいちの農業農村整備」と「昇龍道プロジェクト」についての講演でした。

「昇龍道プロジェクト」は、インバウンド（海外から日本への観光客の誘致）の一環として、中部北陸九県を「昇龍道」として知名度の向上を図り、九県への訪日客数を今後三年で二百万人泊から四百万人泊への倍増を目標とする、官民挙げてのプロジェクトです。

「昇龍道プロジェクト」

一般社団法人 中部経済連合会  
企画部長 赤城 紳一郎

研修会会場

